

父の愛はいつも忠実 忘れなさい!

WYD in名古屋・青年委

名古屋教区青年委員会による「ワールドユースデー in名古屋」が3月12～13日の1泊2日、多治見修道院にて開催された。松浦司教、浅井太郎神父をはじめとする3人の司祭と3人のシスターと青年委員会のスタッフを含めて28人が参加した。

オープニングプログラム、交流プログラム、夜の交流会と参加者同士の仲を深め、分かち合いと祈りプログラム、寸劇プログラムで教皇メッセージについて考え、松浦司教様によるQ&Aコーナーでは、若者の様々な問いに答えていただいた。このQ&Aコーナーはスタッフからも参加者



「名古屋で行われるようになった理由について」7月25日からポーランド・クラクフでワールドユースデー(WYD)が開かれるが、日本人の若者のほとんどは仕事や学校で参加することが難しい。本大会に行けない多くの人のために、名古屋

でもWYDの楽しさを味わう目的でのWYD in名古屋は企画された。本大会のテーマである「隣み深い人々は幸いである、その人たちは憐れみを受ける」(マタイ5章7節)にそって、名古屋の青年スタッフで「忘れなさい」というテーマを設定した。

「参加者 スタッフとして関わった大橋左季さんの感想」

☆ ☆ ☆

私は22年間生きてきて聞いたことがありませんでした。これからは意思を持ってゆるしの秘跡を受けられそうです。

私達は、生きている中で様々な苦しみや困難に出会い、誰からも愛されていらないと思ひ、生きる意味を失うことがあります。そんなときも神様は私たちを見てくださっていること、私たちがどんな罪でも許してくださること、父の愛はいつも忠実であること、を、「忘れなさい」とい

また、結婚相手にはお互いの信仰を尊重できる人を選ぶ、ということも興味深いお話でした。たとえば妻がカトリックで夫が仏教であると、世間では二人の間でいろいろ問題が起ると予想されます。司教様は、互いの信じているものを互いに大事にできる人を選びなさいと言いました。自分の信仰を理解してもらえぬ人が見つければよいものです。

さて、名古屋教区青年委員会では、他の教区にも誇れる特有のバンドがあり、メンバーはみなとても技術の優れた方たちです。メンバーの一員である有安崇さんは、WYD in名古屋のために、毎年テーマソングを作ってください、今年も「あな

たがいて」という親しみやすい曲で若者を楽しませてくださいました。名古屋教区にしかないこのバンド、この度司教様からテゼをやるうとのお誘いを受けたので、これからどんどん勢力を拡大していきます。今後ぜひお見知り置きをお願いします。たった二日間ですが、普段の生活では忘れてい

「分かつ合つて豊かに」の勧めがあった。小教区には社会に向けた活動がないが、すべての小教区に情報が行き渡るようにする。WYDに参加した若者は、世界にはいろいろな人がいるが、皆が神の民であるという大きな教会体験をし、自分の召命を真剣に考えるようになる。2017年より、司教叙階、司祭・修道者金銀祝は春分の日とし、召命を考

「分かつ合つて豊かに」の勧めがあった。小教区には社会に向けた活動がないが、すべての小教区に情報が行き渡るようにする。WYDに参加した若者は、世界にはいろいろな人がいるが、皆が神の民であるという大きな教会体験をし、自分の召命を真剣に考えるようになる。2017年より、司教叙階、司祭・修道者金銀祝は春分の日とし、召命を考

「信徒の自主的な議論の場、必要」

信徒協長 滑川信

信徒使徒職協議会委員と予算案の質疑応答を終った後、いずれも承認された。その中で2017年度委員総会を4月30日(日)に開催することを決定した。また、司教、司祭、修道者、信徒の代表が集う宣教師評議会を最重

等話し合えるためにも、信徒による自主的な議論の場を提供している信徒協組織が今後とも重要であるとの見解を示した。未添付の北陸3県の活動報告については、4月29日の宣教師評議会に提出予定の報告書を持つこととで了解された。

第2部の司教教書をもとに行った司教との質疑応答では、現状の7ブロックの再編も視野に入

第3部では、森山神父と司教との共同司式による派遣のミサを皆で共に捧げた。共同祈願では、司祭・修道者の召命のため、熊本地震被災者のため、そして司教教書に記載された六つの目的実現のために皆心を合わせて祈った。説教で司教は、群れから離れて別の群れに迷い込んだ羊が、自分の羊飼いの呼び声を聞き

分けて戻ってくる実話をと激励された。当日のミサ献金68,200円はカリタス・ジャパンを通して熊本地震被災者のもとに贈られた。(文責：滑川正雄)

マザー・テレサが報じた。列聖式は今年9月4日の予定。97年9月5日に亡くなった後、03年10月19日にヨハネ・パウロ2世教皇によって列福された。昨年12月には、脳腫瘍を患っていたブラジル人男性の回復がフランシスコ教皇によってふたつめの奇跡として認められ、列聖の決定が待たれていた。

マザー・テレサの列聖が正式に決定した。フランシスコ教皇が3月15日、マザー・テレサほか4人の列聖を承認する教令に署名をした。パチカンの枢機卿会議でのことを、パチカン放送など



「名古屋で行われるようになった理由について」7月25日からポーランド・クラクフでワールドユースデー(WYD)が開かれるが、日本人の若者のほとんどは仕事や学校で参加することが難しい。本大会に行けない多くの人のために、名古屋

でもWYDの楽しさを味わう目的でのWYD in名古屋は企画された。本大会のテーマである「隣み深い人々は幸いである、その人たちは憐れみを受ける」(マタイ5章7節)にそって、名古屋の青年スタッフで「忘れなさい」というテーマを設定した。

「参加者 スタッフとして関わった大橋左季さんの感想」

私は22年間生きてきて聞いたことがありませんでした。これからは意思を持ってゆるしの秘跡を受けられそうです。

また、結婚相手にはお互いの信仰を尊重できる人を選ぶ、ということも興味深いお話でした。たとえば妻がカトリックで夫が仏教であると、世間では二人の間でいろいろ問題が起ると予想されます。司教様は、互いの信じているものを互いに大事にできる人を選びなさいと言いました。自分の信仰を理解してもらえぬ人が見つければよいものです。

さて、名古屋教区青年委員会では、他の教区にも誇れる特有のバンドがあり、メンバーはみなとても技術の優れた方たちです。メンバーの一員である有安崇さんは、WYD in名古屋のために、毎年テーマソングを作ってください、今年も「あな

たがいて」という親しみやすい曲で若者を楽しませてくださいました。名古屋教区にしかないこのバンド、この度司教様からテゼをやるうとのお誘いを受けたので、これからどんどん勢力を拡大していきます。今後ぜひお見知り置きをお願いします。たった二日間ですが、普段の生活では忘れてい

教会の扉を開こう

4月10日、2016年度名古屋教区女子修道会・在俗会連盟の総会が布池教会地下ホールで開催された。総会と講演会には、12修道会から33人の参加があった。

分かつ合つて豊かに 司教教書に基づいて

修女連総会

講演会では2016年司教教書「教会の扉を開こう」の御父のつくしみに支えられて」を読み直し、基本方針とその基本

「分かつ合つて豊かに」の勧めがあった。小教区には社会に向けた活動がないが、すべての小教区に情報が行き渡るようにする。WYDに参加した若者は、世界にはいろいろな人がいるが、皆が神の民であるという大きな教会体験をし、自分の召命を真剣に考えるようになる。2017年より、司教叙階、司祭・修道者金銀祝は春分の日とし、召命を考

「分かつ合つて豊かに」の勧めがあった。小教区には社会に向けた活動がないが、すべての小教区に情報が行き渡るようにする。WYDに参加した若者は、世界にはいろいろな人がいるが、皆が神の民であるという大きな教会体験をし、自分の召命を真剣に考えるようになる。2017年より、司教叙階、司祭・修道者金銀祝は春分の日とし、召命を考

一粒会の集い

召命は急務を要する課題であり、信徒一人一人が関心を高めていただくことが大切です。会員の皆様はもちろんのこと、会員以外の方々にも是非ご参加くださいますように、ご案内申し上げます。

なお、当日に共同司式をされる神父様は、アルバ、ストラをご持参ください。

日時 6月26日(日)午後2時~4時30分
受付は午後1時30分より
講演 松浦悟郎司教『聞こえない神の声を聴く』
場所 カトリック平針教会 日進市赤池町西組116
☎052-803-4110

主なプログラム 松浦司教の講演とミサ

★公共交通機関 地下鉄鶴舞線「平針」駅 1番出口より徒歩5分
★駐車場 近隣に有料駐車場あり。

青年のための聖書の学び 2016

対象 青年男女(18~32歳)
場所 聖マリアの無原罪教育宣教修道会 名古屋修道院
時間 午後2:00~7:50(高校生4:30まで)
1:30~玄関を開く 2:00~「レクチオ・ディヴィナ」の説明・聖書深読 3:30~「分かちあい」4:00~おやつ 4:30~生活の分かちあい、個人の祈り霊的読書、散歩 共同体と共に祈りと食事 5:45~聖体礼拝、晩の祈り、夕食 食費:自由献金 7:45~糾明 サルヴェ・レジナ 終了

日程 6月18日(土) 初誓願式に参加する(午前中)
7月17日(日) 「ダビデの子」(12章)
9月18日(日) PM2:00~19日(月)PM4:30 黙想会(指導・松浦悟郎司教)

自分の人生を切り開きたい若者たちへ

6月の「青年のための聖書の学び」は、土曜日です。初誓願(自分を神様と教会に捧げて生きる)と言う式です。ミサの中であり、誓願を立てる方の心にあわせて共に祈るのを6月の「聖書の学び」にしたいと思えます。カトリック教会(神の民)として共に祈りましょう。9:30 集合~修道院聖堂(他の教会の方も共に祈ります)

6月18日(土) 初誓願式に参加する(10:00ミサ開始)
(ミサ司式 松浦悟郎司教)
連絡先 聖マリアの無原罪教育宣教修道会
名古屋市中種区園山町1-56
☎052-782-5850(シスター碓政子(いかりまさこ))
FB 「青年のための聖書の学び」
HP http://www.concepcionistas.jp/

3 1 TEL 本江 3 5 4 4 3 2 2 1 7 0 3 0
5 4 4 3 2 2 1 7 0 3 0
6 4 4 3 2 2 1 7 0 3 0
3 1 TEL 本江 3 5 4 4 3 2 2 1 7 0 3 0
5 4 4 3 2 2 1 7 0 3 0
6 4 4 3 2 2 1 7 0 3 0
3 1 TEL 本江 3 5 4 4 3 2 2 1 7 0 3 0
5 4 4 3 2 2 1 7 0 3 0
6 4 4 3 2 2 1 7 0 3 0

熊本地震の支援のお願い

4月14日に発災し、大きな被害に拡大している熊本地震被災者支援のために、下記の通り募金受付口座をご案内いたします。困難の中にいる人々へ皆様の温かいご支援を宜しくお願いいたします。

1. カリタスジャパンの募金受付口座
カリタスジャパンへ寄せられた募金は、広く被災された方々への緊急・復興支援活動のために使われる予定です。

郵便振替番号: 00170-5-95979
加入者名: 宗教法人カトリック中央協議会カリタスジャパン
通信欄に「熊本地震」とご明記ください

2. カトリック福岡教区への募金受付口座
福岡教区へ寄せられた募金は、教区の判断によって、教会の修復やカトリック関係の被災者支援にも活用されます。

郵便振替番号: 01760-6-20729
加入者名: カトリック福岡司教区
通信欄に「熊本地震支援金」とご明記ください

受付口座が、銀行から郵便振替に変更になっておりますのでご注意ください。

3. 外国人支援 NGO からの支援募金受付口座
「コムスタカ-外国人と共に生きる会」へ寄せられました募金は、特に情報の伝わりにくい在住外国人支援や炊き出しなどへの支援に使われます。

郵便振替口座番号: 01970-4-26534
郵便振替口座名: コムスタカ
(地震)被災者支援のためと明記してください

ご連絡・問合せ先
名古屋教区社会福祉委員会 電話 052-852-1426 Fax 052-852-1422



ミニ里親会が今年も児童41人を含む、職員・ボランティアなど57人を招待して4月23日、三河湾国立公園東幡豆海岸での潮干狩りを開催した。名広愛児園は名鉄名古屋駅

「採れたよ!」ミニ里親会潮干狩り 養護児童など57人

鳴海駅で橋詰さんから事細かく的確な指示。過去27回の無事故の実績。東幡豆駅から職員やボランティアのメンバーと手をつなぎ、ワイワイ言いながら海岸まで約20分の道のりを喜び勇んだ。歩きながらマテ貝希望者には採取法の講習。海岸に着いたら昨年同様の貸切状態とは違って、砂浜には大型テントが所狭しと林立し、バーベキューの匂いが漂い、あちこちでシーターポンを広げた家族連れ。そこで我々も何とか場所を確保して、お昼の弁当もそこそこ海辺に直行。今日は大潮で水が大きく引いていて、前方のうさぎ島まで歩いていけそうだった。

これに乗せられることを祈る橋詰さんの思いが私たちにも伝わってきた。ふだんあまり電車旅行をしないのか、流れる景色を食い入るようにしている子、昨年、たくさんの貝を採ったこと、魚やカニを追ったことを話してくれる子など、皆の幸せそうな笑顔に理由もなく安心し、喜びの恵みに感謝。

「アサリ20粒がノルマだぞ」と職員の声に、「俺は30以上採ってやる!」と元気の返事。「教えてもらった通りにやったら採れた!」と立派なマテ貝を見せてくれた子。膝まで水につかり、走り回る子。終了の時間だよ!の合図で採った貝を洗い、集合場所で記念写真を撮る。帰りは少し体がだるいが、東幡豆駅でこぼれがアイスクリームが待っていたので、来たときに負けないほどの元気で駅に向かった。みんな持ち帰ったアサリの味噌汁の朝食が楽しみだ。先週、鳴海教会で28回連続無事故と晴天をお祈りしてくださいと、皆さんにお願ひした。おかげで満願成就したことを報告し、翌日曜日は感謝の意味で子供たちのおすそ分けのアサリでポンゴレ・パスタを皆で賞味した。うまかった。今年も全員無事に楽しんで来られたことを重ねて感謝します。(鳴海教会 山川博司)

「アサリ20粒がノルマだぞ」と職員の声に、「俺は30以上採ってやる!」と元気の返事。「教えてもらった通りにやったら採れた!」と立派なマテ貝を見せてくれた子。膝まで水につかり、走り回る子。終了の時間だよ!の合図で採った貝を洗い、集合場所で記念写真を撮る。帰りは少し体がだるいが、東幡豆駅でこぼれがアイスクリームが待っていたので、来たときに負けないほどの元気で駅に向かった。みんな持ち帰ったアサリの味噌汁の朝食が楽しみだ。先週、鳴海教会で28回連続無事故と晴天をお祈りしてくださいと、皆さんにお願ひした。おかげで満願成就したことを報告し、翌日曜日は感謝の意味で子供たちのおすそ分けのアサリでポンゴレ・パスタを皆で賞味した。うまかった。今年も全員無事に楽しんで来られたことを重ねて感謝します。(鳴海教会 山川博司)

「アサリ20粒がノルマだぞ」と職員の声に、「俺は30以上採ってやる!」と元気の返事。「教えてもらった通りにやったら採れた!」と立派なマテ貝を見せてくれた子。膝まで水につかり、走り回る子。終了の時間だよ!の合図で採った貝を洗い、集合場所で記念写真を撮る。帰りは少し体がだるいが、東幡豆駅でこぼれがアイスクリームが待っていたので、来たときに負けないほどの元気で駅に向かった。みんな持ち帰ったアサリの味噌汁の朝食が楽しみだ。先週、鳴海教会で28回連続無事故と晴天をお祈りしてくださいと、皆さんにお願ひした。おかげで満願成就したことを報告し、翌日曜日は感謝の意味で子供たちのおすそ分けのアサリでポンゴレ・パスタを皆で賞味した。うまかった。今年も全員無事に楽しんで来られたことを重ねて感謝します。(鳴海教会 山川博司)

共に生きる「カトリック新聞」読みましょう

カトリック新聞は、日本のカトリック教会が発行する唯一の週刊全国紙です。北海道から沖縄にいたるキリスト者の生活を、皆さんに紹介しています。他のカトリック信者たちの活動をj知ること、私たちが新しい祈り方や礼拝の方法、信仰の生き方を学びます。カトリック新聞は、キリスト者の生活と宣教についての提案を、日本全国からまた全世界からお届けします。

ケーキ、焼きそば、どらみ、靴なんでもマックバザー
アルコール依存症からの回復を手伝う名古屋マックの春のバザーが4月24日、五反城教会で開かれた。教会の近隣から、主婦や子供連れの夫婦など大勢の人が足を運んだ。主催は社会福祉法人AJU自立の家、名古屋マック後援会。

ケーキ、焼きそば、どらみ、靴なんでもマックバザー
アルコール依存症からの回復を手伝う名古屋マックの春のバザーが4月24日、五反城教会で開かれた。教会の近隣から、主婦や子供連れの夫婦など大勢の人が足を運んだ。主催は社会福祉法人AJU自立の家、名古屋マック後援会。

カトリック新聞は、キリスト者の生活と宣教についての提案を、日本全国からまた全世界からお届けします。カトリック新聞を通して私たちは兄弟姉妹と出会い、その「世の光」としての生き方を知ることが出来ます。また、私たちのキリスト者としての生き方や宣教についての、教皇や司教たち、教会指導者たちによる導きも紹介しています。説教や聖書研究、小教区や教区、全国規模のプログラムなどは、信仰を深める助けになっています。ご購読の申し込みは、http://www.cw.jp、com/cw/jpn/ 又は、下記まで問い合わせください。週刊/1年9,774円、半年4,872円

カトリック新聞は、キリスト者の生活と宣教についての提案を、日本全国からまた全世界からお届けします。カトリック新聞を通して私たちは兄弟姉妹と出会い、その「世の光」としての生き方を知ることが出来ます。また、私たちのキリスト者としての生き方や宣教についての、教皇や司教たち、教会指導者たちによる導きも紹介しています。説教や聖書研究、小教区や教区、全国規模のプログラムなどは、信仰を深める助けになっています。ご購読の申し込みは、http://www.cw.jp、com/cw/jpn/ 又は、下記まで問い合わせください。週刊/1年9,774円、半年4,872円

カトリック新聞は、キリスト者の生活と宣教についての提案を、日本全国からまた全世界からお届けします。カトリック新聞を通して私たちは兄弟姉妹と出会い、その「世の光」としての生き方を知ることが出来ます。また、私たちのキリスト者としての生き方や宣教についての、教皇や司教たち、教会指導者たちによる導きも紹介しています。説教や聖書研究、小教区や教区、全国規模のプログラムなどは、信仰を深める助けになっています。ご購読の申し込みは、http://www.cw.jp、com/cw/jpn/ 又は、下記まで問い合わせください。週刊/1年9,774円、半年4,872円

東日本大震災・災害支援金の報告

発災時より社会福祉委員会へ振込まれた支援金を下記の通りご報告いたします。暖かいご支援に心より感謝いたします!! (振込手数料引去後の金額)

Table with 4 columns: 項目, 2011.3.17 発災から 2016.3.31までの合計, 単月明細 4/1~4/30, 2011.3.17 発災から 2016.4.30までの合計. Rows include 収入 (支援金総額, チャリティーワイン販売, 収入合計) and 支出 (カリタスジャパンへ, さいたま教区, オールジャパン会議交通費, 大船渡プロジェクト支援, ベースへ車いす4台贈呈, ベースへピアノ贈呈, 支援ボランティア交通費, 支出合計, 単月・支援金残高, 支援金残高合計).

(※1) チャリティーワインとは 司教着座記念ラベルワインと3.11東北震災支援ワインは1本2000円で販売し内500円が災害支援金となります。ご協力いただきました着座記念ワインは3月末で1759本の販売をもって終了いたしました。ご協力ありがとうございました。
★名古屋教区は「カリタス大船渡ベース・地ノ森いこいの家」とNPO法人「障がい者自立センターかまいし」を応援しております。
★支援金振込先 郵便振替用紙にて 口座番号 00880-6-1628 名義 カトリック名古屋教区社会福祉委員会「東日本大震災・災害支援金」と記入願います。

(※2) 4月度に支援金のご協力いただいた小教区・個人(敬称)
春日井教会
一宮教会
金沢教会
(合計) 138,930円
ご連絡・問合せ先
社会福祉委員会
電話 052-852-1426
FAX 052-852-1422

御父のいづくしみに支えられて

6月の教会暦

- 1日(水) 聖ユスチノ殉教者(記)
3日(金) イエスのみ心(祭)
4日(土) 聖母のみ心
5日(日) 年間第10主日
11日(土) 聖バルナバ使徒(記)
12日(日) 年間第11主日
13日(月) 聖アントニオ(パドバ)司祭教会博士(記)
19日(日) 年間第12主日
21日(火) 聖アロイジオ・ゴンザガ修道者(記)
24日(金) 洗礼者聖ヨハネの誕生(祭)
26日(日) 年間第13主日
28日(火) 聖ペトロ使徒座への献金
28日(火) 聖イレネオ司教殉教者(記)
29日(水) 聖ペトロ使徒パウロ使徒(祭)

7月の主な教会暦(主日・祭日など)

- 3日(日) 年間第14主日
10日(日) 年間第15主日
17日(日) 年間第16主日
24日(日) 年間第17主日
31日(日) 年間第18主日
3日(日) 大阪管区特別聖年の司祭の集い*
11日(土) 家庭委員会・高齢を生きる
12日(日) ③/信徒協理人会
12日(日) 教区中高生会/一宮教会堅信式*
14日(火) 樹の会/JCNA
18日(土) アロイジオ賞贈呈式/信徒協同性研修会
19日(日) 共助組合地区協総会/レジオ名古屋クリア黙想会
20日(月) 膳棚教会堅信式*
21日(火) 教区付司祭の集い/神学生委員会
22日(水) 社会福祉委員会
23日(木) 顧問会*
25日(土) 司祭評議会*
25日(土) 正義と平和学習会/青年委員会/典礼委員会
26日(日) 一粒会の集い(東海地区)*
30日(木) 北陸ブロック司祭会*
2日(土) 信仰教育委員会・秘跡神学

教区行事予定 (*=松浦司教)

- 2日(木) 教区付司祭の集い*
4日(土) 濃尾B会議/殉教者顕彰委員会
5日(日) 信仰教育委員会・秘跡神学
5日(日) ③
5日(日) 宣司評常任委員会* /長浦教会ミサ*
9日(木) 社会福祉委員会・カ障連合同会議



- 3日(日) 司教叙階記念・司教修道者金銀祝の祝い/司教叙階記念金銀祝ミサ*
9日(土) 家庭委員会・高齢を生きる
10日(日) ④
10日(日) 城東B会議/三河B会議/教区中高生会
12日(火) 樹の会
13日(水) 難民移住移動者委員会
14日(木) 教区顧問会*
16日(金) レジオ名古屋クリア
17日(日) 城北B会議/教区障害者の集い*
19日(火) JCNA
21日(木) 月集*
23日(土) 青年委員会
30日(土) 典礼委員会
31日(日) 福井教会黙想会*
教区行事以外の松浦司教予定

告知板

◆6月の炊き出し
木2日東山、9日布池、16日聖霊・南山・樹の会、23日城北橋、30日江南
◆3日喜望の会、10日南山、17日布池、24日長浦

編集後記
教区ニュース6月号をお届けしました。なお5月号は編集の都合により6月号と並行して編集しました。遅れまして申し訳ございませんでした。

建設費の返済に協力を
548件 28,061,695円
目標額 40,000,000円 (4月末)
達成率 約70.1%

巡礼教会の追加
新たに「主税町記念聖堂」が巡礼教会として追加登録となった。主税町教会は現在小教区ではないが、名古屋教区発祥の教会として「記念聖堂」となっている。

第11回日本カトリック聴覚障害者の会・名古屋大会のご案内
テーマ「神様の愛を心に 名古屋から!」
日程 8月27日(土)~8月28日(日)
会場 カトリック布池教会 名古屋市東区葵1丁目12-23

第59回男声合唱団「東海メールクワイアー」定期演奏会
創団70周年記念「高田三郎・信長高富作品集」
日時 6月26日(日) 13時30分開演
会場 愛知県芸術劇場コンサートホール
入場料 全自由席 2,000円

名古屋オルガンの春2016
フルートとパイプオルガン
日時 6月19日(日) 15時30分~
場所 カトリック五反城教会
入場料 入場・参加無料(任意の寄付をお願いします)

神言会多治見修道院・黙想会
閑静な場所、広い院庭で黙想と心身の保養を!
6月11日(土)10:00~12日(日)16:00
指導:及川神父
対象:信徒

聖パウロ女子修道会(聖パウロ書院)から
「ロザリオの祈り」
日時 6月12日(日) 7月10日(日) 14:00~
場所 聖パウロ女子修道院チャペル
「読書会」
日時 6月18日(土)、7月16日(土)
どちらも14:00~15:30迄
場所 聖パウロ書院

名古屋一日静修
神のいつくしみに学ぶ 特別聖年を迎えて
日時 7月18日(月)「神のいつくしみの生きた証人となれ...」
場所 カトリック日比野教会 信徒会館
持ち物 聖書、ロザリオ、筆記用具、お弁当、参加費1,000円